

●地域包括支援センターつつじヶ丘は 65 歳以上の高齢者とご家族の総合相談窓口です●

つつじヶ丘だより



第4号 令和5年度 11・12 月号発

こちらです

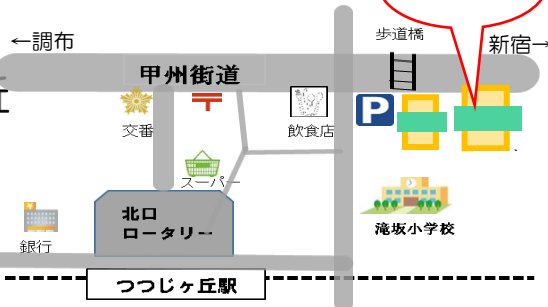
地域包括支援センターつつじヶ丘

住所：調布市東つつじヶ丘 1-5-2

電話：03-5315-5400

担当地域：滝坂小学校・緑ヶ丘小学校圏域

A (赤色) 地域です



心も身体も元気に過ごそう

～人生 100 年、美味しくご飯を食べましょう～



“食べることの支援で地域を元気にしたい！”

食べることや栄養に関わる専門職が地域で活躍しております。食事や栄養に関するお悩みや心配がございましたら地域包括支援センターにお気軽にお声かけください。

個別にお話をお聞きし、対応いたします。



低栄養には様々な原因がありますので、気になるときは早めにご相談下さい

～高齢者の低栄養の主な原因～

- ・咀嚼、嚥下機能の低下
- ・味覚、嗅覚の低下
- ・夫婦 2 人だけや独居世帯による孤食
- ・脂質やコレステロールを過度に控えている
- ・持病がある（病気の他、薬の副作用も影響）
- ・うつや認知機能の低下

食事が減る
(食欲低下)

低栄養状態

いつまでも
美味しくごはんを
食べられますように！

低栄養
負の連鎖

活動量が減る

筋肉減少
筋力低下
体力低下

研精会&新樹会 第5回 創造農園まつりで食の大切さを実感してきました！



栄養補助食品の試食希望も受け付けております。



「もしも口から安全に食べられなくなったら・・・」ということも知りたい、考えておきたい時にも、お気軽にお声かけください。今の思いをお聞きし、これからのことを一緒に考えていきたいと思います。





R5年度 第2回 地域ケア会議を開催しました

テーマ：地域住民が抱える複雑かつ多重な課題から、地域の見守り、連携、協働を考える
事例（架空の仙川みどりさんの物語）を共有し、地域での支援の在り方を、暮らしているご本人の人生が豊かに拡がりつづけることをめざして話し合いました。民生児童委員、ケアマネジャー、福祉用具事業所、調剤薬局、社会福祉協議会、介護福祉士、不動産、市役所、消防署からご参加いただき、お互いを知りながらチームとして何ができるか考え合いました。今回の学びを次回の地域ケア会議につなぎ、お一人おひとりが希望をもってくださる地域づくりに努めてまいります。（次回はR6年2月予定）



空気が乾燥してくる季節となりました。調布市の火災件数が増えています。
調布消防署が住環境改善に協力して下さいます。ご心配な方は包括支援センターにご一報ください。住まいの防火防災診断 予備チェックを一緒にしてみましょ！
調布消防署 地域防災担当 河内智行さん TEL：042-486-0119

調布市では、高齢者や支援が必要な方が安心して暮らしていくために、見守りネットワーク事業（通称みまもっと）を推進しています。皆様のお近くで暮らす高齢者等について、何か気づいたことがありましたら、ぜひお気軽にご相談ください。『みまもりさん養成講座』の出前講座も行っています！



アンケート
お願いします



栗山 泉穂
(看護師・保健師)

百田 かな
(社会福祉士)
(介護福祉士)

加藤 功
(民生児童委員)

麻生 欣吾
センター長
(社会福祉士)

石丸 由美
(看護師)

山澤 明子
(看護師)

倒れられた方の心肺蘇生を行ったことに対し、感謝状をいただきました。今後も誠心誠意、できることを行っていきたいと思います。

秋鹿クリニック
秋鹿 唯男先生



地域の皆様の生活を支えるために精一杯頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。

